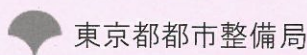
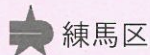


上石神井駅周辺地区のまちづくりと南北道路（外環の2）に関するオープンハウスのお知らせ



平成28年3月

日頃より練馬区並びに東京都の都市づくりへのご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、練馬区と東京都は共催で、「上石神井駅周辺地区まちづくり構想」の具体化に向けた検討状況や上石神井駅周辺の南北道路（外環の2）の事業概要及び現況測量などの説明パネルを展示したオープンハウスを開催します。

展示する説明パネルは、先月、上石神井小学校体育館で開催した「上石神井駅周辺地区のまちづくりと南北道路（外環の2）に関する説明会」で説明した内容と同様です。

ご多忙中とは存じますが、ご都合の良い日時にご来場をお願い申し上げます。

※ 当日は、個別のご相談もお伺いできるように準備をしております。

～オープンハウス概要～

日時

3月11日（金）	18時30分～20時30分
3月12日（土）	10時00分～12時00分

場所

上石神井区民地域集会所

3階 集会室①・集会室②

（練馬区上石神井一丁目6番16号）

※ 上石神井駅南口より徒歩3分

※ お車でのご来場はご遠慮ください。

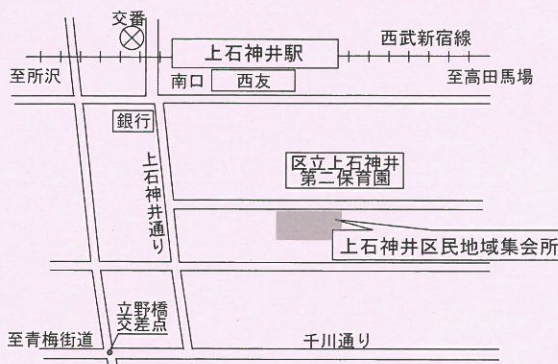
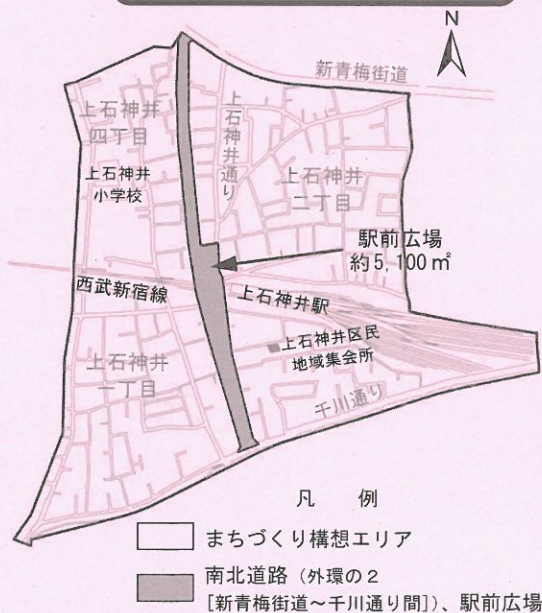
オープンハウスとは

説明パネルの展示と併せ、担当者が対話形式で説明するなどの対応をさせていただきます。



昨年12月のオープンハウスの様子

上石神井駅周辺地区 まちづくり構想エリア



裏面もご覧ください

駅周辺まちづくりと南北道路に関する説明会の様子

上石神井駅周辺地区のまちづくりと南北道路（外環の2）に関する説明会を平成28年2月11日（木・祝）、12日（金）に（練馬区立上石神井小学校 体育館）で開催し、2日間でのべ215名の方にご来場いただきました。

質疑応答から

Q1：西武新宿線の立体化の検討状況は。鉄道立体化の時期によらず南北道路の整備は進めるのか。

A1：西武新宿線の井荻から東伏見駅付近の区間は、都が「事業候補区間」に位置付けて、構造形式等も含めて検討中です。西武新宿線の立体化を見据えて、南北道路の整備は着実に進めていきます。鉄道立体化にあたっては、交差する都市計画道路の整備計画の具体化や、駅周辺のまちづくりの取組を進めることが重要だと考えています。

Q2：南北道路（外環の2）の都市計画変更の経緯は。南北道路を整備しなくても、駅周辺の現道を一方通行にして部分的に拡幅すれば問題解決するのでは。南北道路の整備効果は。

A2：都は平成20年に検討の進め方を公表し、外環の2の必要性やあり方などについて、広く意見を聴きながら検討を進め、平成26年に都市計画の変更を決定しました。都市計画道路の区域外の現道拡幅は、沿道の堅固かつ中層以上の建物などを考慮すると困難であると考えています。南北道路の整備により、安全で快適な歩行空間や自転車走行空間の創出、良好な道路景観の形成、安全で円滑なバス交通の確保、生活道路に流入する通過交通の抑制、防災性の向上などの効果が見込まれます。地域課題の解決のためにも、駅周辺の南北道路の整備が必要だと考えています。

Q3：上石神井駅周辺のまちづくりと南北道路の整備に関する今後の進め方やスケジュールは。

A3：平成28年度からは「南北道路と駅前広場の沿道まちづくり」をテーマに地域のみなさまのご意見を伺いながらまちづくりの詳細な検討を進めていきます。南北道路は、今後、測量等を進め、2～3年後の事業着手を目指し、地域のみなさまにご協力いただきながら整備を進めていきます。



現在、南北道路の現況測量を実施中です

東京都は、平成28年2月下旬から、順次、現地で現況測量の作業を進めています。

● 現況測量とは

都市計画道路予定区域とその周辺にある建物、樹木、塀及び道路等の形状を調査し、現況の地形を表す平面図を作成します。できあがった図面に道路の都市計画線を書き入れて、計画道路の位置を明らかにします。



【お問合せ先】

<まちづくりについて>

◆練馬区 都市整備部 西部地域まちづくり課 TEL 03-5984-1278（直通）

<南北道路（外環の2 [新青梅街道～千川通り間]）について>

◆東京都 都市整備局 市街地整備部 企画課 TEL 03-5320-5119（直通）

◆東京都 第二市街地整備事務所 事業課 TEL 03-5389-5162（直通）

上石神井駅周辺地区のまちづくりについては
練馬区公式ホームページをご覧ください。

上石神井 まちづくり

検索